

『休日』 作：ポチ子

休みに入っても気が休まらない。

ああ、月曜日から仕事が始まるんだって、

変に緊張が続くだけ。

そんな感じで過ごす休みは地獄で、

時計に進むなって頼んでみるけど、

変わらず時間は過ぎていく。

それが嫌で嫌でしょうがなくなって、

どうにか気を紛らわそうとしても、

外を見た時に、どんどん暗くなっていく空に絶望する。

考えたって仕方ないし、

折角の休みなんだから楽しもうよ。

そんな事分かってはいるけれど、

それが出来たら悩んだりしない。

それに、大して休みにしたいこともない。

出かけたいた場所もないし、

友達と予定を立てるのも面倒だ。

何がしたいわけでもない。

ただ月曜日が来てほしくないんだ。